

解決すべき問題

プロジェクトを期限通り完了する。

阻害要因

本来は開始しなければならないタスクが、入力データの不足のために開始できない。

改善すべきパラメータ(○)と悪化するパラメータ(×)

○	32	製造の容易さ	×	15	移動物体の動作時間
---	----	--------	---	----	-----------

パラメータの考え方

タスクの入力データが揃っていれば、タスクの実施は容易であるので、「製造の容易さ」とみなす。これを改善する、すなわち、入力データが揃うまで待つ。プロジェクト＝「移動物体」とみなし、プロジェクトの実施期間(動作時間)を短くしたいが、タスクの実施の容易さを優先すると、プロジェクトが遅れてしまう。

矛盾マトリクスから抽出された発明原理

27	高価な長寿命より安価な短寿命	1	分割原理
4	非対称原理		

課題解決へのアプローチ

27	高価な長寿命より安価な短寿命	不足する入力データに関して暫定的な値を設定して作業を進める。
1	分割原理	不足する入力データに関わる部分を切り離し、得られた入力データだけで進められる作業に着手する。
4	非対称原理	不足する入力データの作成に責任を負うチームに対して、不足データを請求する。